

# TiB Tokyo Innovation Base

## プレオープンイベント【開催レポート】



11月27日（月）、東京からイノベーションを巻き起こすことを目指し、国内外からスタートアップやその支援者が集い交流する一大拠点「Tokyo Innovation Base（以下、「TiB」という。）」がプレオープンしました。その門出を飾る「TiB プレオープンイベント」では、小池百合子東京都知事が登壇し TiB のコンセプトやチャレンジングな取組を発信するとともに、参加者の方々から TiB への期待の声をいただきました。当日は、国内外からスタートアップ支援に関わる多くのプレイヤーに参加いただき、TiB への関心の高さがうかがえる熱気あふれるイベントとなりました。本イベントの発表内容をお知らせします。

### イベント概要

○日時：2023年11月27日（月）13：30～14：30

○会場：Tokyo Innovation Base（東京都千代田区丸の内3-8-3）

○参加者数：約400名

※政府関係者、国内外のエコシステムプレイヤー（アクセラレーター、VC、大企業、金融機関、大学など）、全国各地のスタートアップ関係者など

○プログラム

（1）小池都知事による Opening Remark

- ① TiB のコンセプト
- ② 4つのキーワードとプロジェクト
- ③ TiB スタートアップメンバー

（2）ゲストからのメッセージ

（3）トークセッション



## (1) 小池都知事による Opening Remark

小池知事より、TIB に込めた思いやビジョンが発信されました。

### ① TIB のコンセプト



#### ○小池知事の発言概要

- 社会の課題を解決し、成長を牽引していくのは、スタートアップの力。
- 都のスタートアップ戦略で打ち出したユニコーン数を5年で10倍、起業数を10倍、スタートアップとの協働プロジェクト数を10倍にする10×10×10のイノベーションビジョンを実現するために、TIBを構築し、グローバルに活躍するスタートアップを生み出していく。
- 学生や若者の挑戦と、そして、成長を後押しする。行政や大企業、大学など様々なプレイヤーとスタートアップとの協業を作り出す。そして、これらの試みを可能とする人と人をつなげるプラットフォームを創り出す。
- 何もないところからTIBを創り始めた。クイックにスタートし、アジャイルに変化させていく。このTIB自体が、まさに、スタートアップのように成長していく。
- 東京、そして日本には、既に世界に誇るたくさんの支援拠点やエコシステムビルダーがいるが、唯一なかったのが集まれる場所。TIBを国内、世界からスタートアップやエコシステムビルダーが集まれる場所にする。
- TIBの活動の特徴づけるキーワードは「Global」「Growth」「Collaboration」「Connect」。
- 素晴らしいパートナーの方々とともに、今日から様々な取組にチャレンジしていく。
- そして来年5月にTIBをグランドオープンする。この動きはSusHi Tech Tokyo 2024と連動する。

## ② 4つのキーワードとプロジェクト

4つのキーワード「Global」「Growth」「Collaboration」「Connect」に基づき、今後TIBで展開していく予定のプロジェクトを発表しました。

### ○ Global ～世界がここでつながる～

ニューヨーク市長 Eric Adams 氏からビデオメッセージをいただきました。TIBの開設のお祝いとともに、東京とニューヨークとの連携について述べられました。



### ○ 世界中のエコシステムプレイヤーが集まるTIB

- ✓世界トップレベルのVC・アクセラが活動
- ✓起業したその日（デイ・ワン）から世界に触れる
- ✓TIBが提供するサービスは基本的に英語対応
- ✓グローバルなプレイヤーが参加するバイリンガル・プログラム
- ✓海外から来たスタートアップがはじめて訪れる場所へ

（登壇者）

- Plug and Play CEO Amidi Saeed 氏
- Startup Island Taiwan CEO Liu Amanda 氏

## ○ Growth ～若者が未来へとつながる～



### ○ あらゆる側面からスタートアップを支援する

- ✓ TIB を支える様々なプレイヤーの力で、あらゆるスタートアップの悩みを解決
- ✓ 起業に関わる手続きはもちろん、問題が起きないように悩み相談の機能も持たせる
- ✓ 外国人の方が開業できるワンストップのサービスを提供

### ○ 全国の大学とのコラボレーション

- ✓ 全国の大学と連携したスタートアップ支援の展開
- ✓ 国内大学が合同で運営する起業支援プログラム「1st Round」と TIB とのコラボ

### ○ 学生・若者の活動をサポート

- ✓ 学生主体のイベント開催をサポート
- ✓ アイディエーションイベント
- ✓ 誰もが気軽に立ち寄れる空間を作り、エコシステムプレイヤーとのつながりを創出

(登壇者)

- 東京大学総長 藤井 輝夫氏 (ビデオメッセージ)
- 慶應義塾大学 学生 郡山 花凜氏
- 慶應義塾大学 学生 柳下 遥氏
- 国際基督教大学 学生 中坊 倫太郎氏

## ○ Collaboration ～挑戦者とそれを応援する人がつながる～



### ○ 大企業のオープンイノベーションを加速

- ✓ 大手企業の経営層のマインドチェンジやスタートアップへのアクセラレーション能力向上を狙ったユニークなプログラムの提供

### ○ ハードウェアスタートアップをサポート

- ✓ 3Dプリンターなど国内随一のファブスペースの整備
- ✓ 専門家によるサポート

### ○ TiB はスタートアップのファーストカスタマーに

- ✓ オープンなマンスリーピッチ
- ✓ TiB は丸ごと実証やテストマーケティングの場

#### (登壇者)

- マイクロベース株式会社 仙石 裕明氏
- スタディプラス株式会社 廣瀬 高志氏
- 株式会社 Psychic VR Lab 白男川 亜子氏
- 株式会社クラス 久保 裕丈氏
- 株式会社 HARTi 吉田 勇也氏
- 株式会社スタジオプレーリー 坂木 茜音氏
- TieUps 株式会社 小原 史啓氏

## ○ Connect ～みんながつながる～



### ○ 世界一“つながる”TIB～ローカル5G環境を構築～

- ✓ 超高速・超低遅延ローカル5G環境
- ✓ 高速大容量Wi-Fiサービス（会員無料）
- ✓ セキュアなデータセンター機能
- ✓ 5G技術実証フィールド（仮称）”TIB 5G Field”

### ○ オールジャパンがつながるTIB

- ✓ 全国の支援拠点やスタートアップと東京のプレイヤーが結びつく
- ✓ 国との協働プロジェクトを展開

（登壇者）

- 経済産業副大臣 岩田 和親氏
- 文部科学副大臣 今枝 宗一郎氏
- 石川県副知事 西垣 淳子氏
- 千代田区長 樋口 高顕氏

### ③TIB スターティングメンバー

「みんなで創る」のコンセプトのもと、TIBの立ち上げ段階から事務局に参画し、東京都職員と一緒に、プロジェクトの企画運営を担っている「スターティングメンバー」を発表。



#### ○スターティングメンバーが所属する企業・団体

- アップレイス株式会社
- 一般社団法人スタートアップエコシステム協会
- 一般社団法人スタートアップ協会
- 一般社団法人スタートアップスタジオ協会
- 株式会社 ガイアックス
- 株式会社 資生堂
- 株式会社 政策渉外ドゥタンク・クロスボーダー
- 株式会社 ゼロワンブースター
- 株式会社 ソレイユ・マネジメント・ソリューションズ
- 株式会社 浜野製作所
- 株式会社 丸井グループ
- 株式会社 三井住友銀行
- 株式会社 ユニコーンファーム
- CIC Japan 合同会社
- 清水建設 株式会社
- 東急不動産 株式会社
- 東京きらぼしフィナンシャルグループ
- 東京建物 株式会社
- 東京大学協創プラットフォーム開発 株式会社
- 東日本電信電話 株式会社
- フォースタートアップス 株式会社
- Plug and Play Japan 株式会社
- プロトスター 株式会社
- マカイラ 株式会社
- 三井不動産 株式会社
- 三菱地所 株式会社

(五十音順、11/27時点：26法人)

(登壇者) スターティングメンバー 26名



## (2) ゲストからのメッセージ

○衆議院議員 平 将明氏

TIB の始動に際してお祝い申し上げます。国はスタートアップ育成5か年計画に基づき、5か年で1兆円の予算を用意して支援していく。国と東京が同じ方向を向いているのが大事。しっかりサポートする。

○IVS CEO 島川 敏明氏

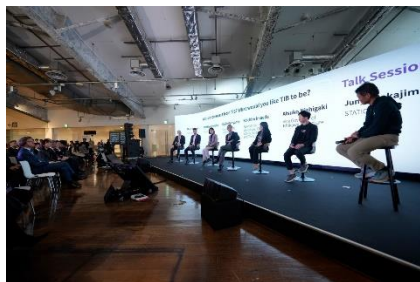
IVS は、2007年から毎年開催しており、6月は京都でやった。これまで参加者は1千人以下程度だったが、今年初めてオープンにして、参加者は約1万人、うち海外は2千人ほどで、手ごたえを感じた。皆さんと一緒にアジアのSUを盛り上げていきたい。

○Startup Island Taiwan CEO Liu Amanda 氏

過去2年間、日本と台湾のサミットを東京で開催している。来年のSusHi Tech Tokyoにも参加する予定だし、9月くらいには、この場所でイベントをしたいと思っている。皆様が作ったエコシステムの一員として参加できることをうれしく思っている。

### (3) トークセッション

宮坂副知事をモデレーターとして、トークセッションが行われました。



#### 【テーマ1 日本のスタートアップを取り巻く状況について】

- Startup Genome Founder Marc Penzel 氏
  - ・毎年、エコシステムレポートを出していて東京はスタートアップが高いポテンシャルをもっている。
  
- Dealroom COO Matthieu Demolin 氏
  - ・現在のトレンドとして、ディープテックへのシフトが見られる。
  
- 慶應義塾大学 学生 郡山 花凜氏
  - ・起業やスタートアップに関わりたい学生が多い。起業サークルも増えてきているし、就職先やインターン先と選択肢にもなっている。
  
- 文部科学副大臣 今枝 宗一郎氏
  - ・スタートアップ育成5か年計画は今年が2年目になる。1年目はエコシステムをまわす。2年目はディープテックの強化。3年目は出島など。TiBが世界とのつながりになっていけばと思っている。
  - ・学生ベンチャーの振興をやっていた当時は、変わり者扱いだった。5年前には政治の分野でもスタートアップって何？という感じだったが、最近は理解が得られるようになってきた。
  
- 石川県副知事 西垣 淳子氏
  - ・地方は高齢化や社会課題が待ったなしの状態。こうした社会課題向けのベンチャーができれば世界とも戦える。
  - ・プレシードやシード期のスタートアップ出てきているが、どうやってVCとつながればいいのかなど、どう頑張ればいいのかわからない。

- ・地元の大学が学生のスタートアップを応援している。大学の技術力が高いので、大学発のSUも出てきている。

- STATIONAi 株式会社 統括マネージャー 中島 順也氏

- ・スタートアップエコシステムに5年関わっているが、この間、関わる人とお金の流れが増えてきたと感じる。TIBがハブとなり、人と金とをつなげていくことが大事。

- ・これは、名古屋と東京のどちらでも考え方は同じ。資金をしっかりと提供したり、ビジネスの機会創出ができれば全国からスタートアップがどんどん出てくると思う。

## 【テーマ2 TIBに期待すること】

- 東京都副知事 宮坂 学 (モデレーター)

- ・TIBは、「東京都」のイノベーションベースというわけではない。都内のスタートアップやエコシステム・プレイヤーを含め、日本全体のエコシステムをつなぐための場が東京都内にあるということだと考えている。だから、Tokyo。

- ・愛知県、石川県、さらには世界が、東京という場ですべてつながるようにしたい。

- STATIONAi 株式会社 統括マネージャー 中島 順也氏

- ・日本全体というのはうれしい。日本からいかに素晴らしいスタートアップを多く生み出すか。東京と地方という観点ではなく、日本全体で盛り上げていきたい。

- ・TIBを活用させていただき、愛知県、東海地方の企業が相談できる機会を設けるなど、いろんな人とつながっていききたい。

- 石川県副知事 西垣 淳子氏

- ・東京を舞台にとってもらえたのがうれしい。スタートアップエコシステムを石川だけでつくるのは難しく、東京のネットワークにつないで欲しいという声をもらっている。

- ・地方のスタートアップが、東京のエコシステムの中に入っていくことで、東京から地方への逆の流れの起点にもなってくれば。

- ・デジタルでいろんなスタートアップが出てきたときに、地方の方が解決すべき課題も、それを実証する場所も山ほどある。危機意識も強いので、調整も早くできる。

- 文部科学副大臣 今枝 宗一郎氏

- ・スタートアップは、初めから世界を狙って飛び出していくべきだ。TIBにはそうした企業を後押しして欲しい。

- ・大学関係者、企業人、一般の方々含めて、いろんな人がスタートアップに触れる場となるとよい。

- 慶應義塾大学 学生 郡山 花凛氏
  - ・ 学生が、大学の垣根を越えて集まる場所になってくれれば。サークルの枠を超えて頑張るという機会がない。
  - ・ 志を持っている人たちが集まるようになれば、イノベティブになる。
  
- 東京都副知事 宮坂 学 (モデレーター)
  - ・ 海外からも訪問を受ける場所にしていきたいと考えている。
  
- Dealroom COO Matthieu Demolin 氏
  - ・ エコシステムのインフラ作りが大切。フランスで Station F を作ったら、国際企業、投資を呼び込むことができた。東京もそういった場所になるとよい。
  
- Startup Genome Founder Marc Penzel 氏
  - ・ 会場の大きさはそれほど問題ではない。ソフトウェアや、コミュニティのつながりなどを備えた施設になってほしい。
  - ・ コミュニティのつながりが深い方が、収益が高いというデータがある。サクセスストーリーを共有するのも良い。
  
- 東京都副知事 宮坂 学 (モデレーター)
  - ・ それぞれが自分のリソースや時間を誰かのために出し合っていく。give & give の連鎖を創り出していきたい。

## 【クロージング 最後に一言】

- STATION Ai 株式会社 統括マネージャー 中島 順也氏
  - ・ 各地のエコシステムがここに集まって盛り上げていこう。
  
- 石川県副知事 西垣 淳子氏
  - ・ 各地域がばらばらにやるのではなく、ここに集まることで、1つのジャパンモデルを創りたい。
  
- 文部科学副大臣 今枝 宗一郎氏
  - ・ VC の投資額 10 倍、10 兆円に。ユニコーンも含めて 10 倍にしていく。ディープテックも含めて成長させていき、国民全体がスタートアップの成長を実感できるように。

- 慶應義塾大学 学生 郡山 花凜氏

- ・自分の人生をかけて社会課題を解決したいと思っている、熱意ある若者は多い。スキルアップやネットワークづくりを通じて、こうした若者が世の中を変えられるようになれば。

- Dealroom COO Matthieu Demolin 氏

- ・データでつながることができるが良い。

- Startup Genome Founder Marc Penzel 氏

- ・日本の 20 社と協力して、TIB でより多くの東京の企業を世界へとつなげていく。メンターやパートナーも紹介する。世界へ羽ばたくことは難しくないことを証明したい。カルチャーを作っていく。

- 東京都副知事 宮坂 学（モデレーター）

- ・お互いが持っているものをシェアしあうことが大事ですね。ありがとうございました。

## プレオープンイベントに登場したスタートアップの紹介

### ■キングサーモンプロジェクト採択スタートアップ

企業名：マイクロベース株式会社

代表者：仙石 裕明氏 所在地：東京都文京区

事業内容：地理情報システムの開発、販売、研究開発、コンサルティング、教育、研修

HP：<https://www.microgeo.biz/>

企業名：株式会社 Psychic VR Lab

代表者：山口 征浩氏 所在地：東京都新宿区

事業内容：リアルメタバースプラットフォーム「STYLY」の運営

HP：<https://psychic-vr-lab.com/>

企業名：スタディプラス株式会社

代表者：廣瀬 高志氏 所在地：東京都千代田区

事業内容：学習管理アプリ「Studyplus」の運営

HP：<https://info.studyplus.co.jp/>

### ■サービス提供スタートアップ

企業名：株式会社クラス

代表者：久保 裕丈氏 所在地：東京都目黒区

事業内容：家具と家電などがレンタルできるサブスクリプションサービスの運営

HP：個人向け「CLAS」<https://clas.style/> | 法人向け「CLAS BUSINESS」<https://clas.style/biz>

企業名：株式会社 HARTi

代表者：吉田 勇也氏 所在地：東京都千代田区

事業内容：4コマフォトブース「HARTi Photo®」を中心に事業を展開

HP：<https://harti.tokyo/photo>

企業名：株式会社スタジオプレーリー

代表者：片山 大地氏 所在地：東京都渋谷区

事業内容：スマートフォンをかざすだけで情報交換ができるデジタル名刺「プレーリーカード」を提供

HP : <https://prairie.cards/>

企業名 : TieUps 株式会社

代表者 : 小原 史啓氏 所在地 : 東京都渋谷区

事業内容 : lit.link、WeClip などのコミュニケーションテック事業を運営・開発

HP : <https://tieups.com/>

## ■Foodtech スタートアップ

企業名 : 株式会社 AlgaleX

代表者 : 高田 大地氏 所在地 : 沖縄県うるま市

事業内容 : 藻類培養技術の開発、うま藻の生産及び販売

HP : <https://algalex.com/> | <https://umamo.jp/>

企業名 : 株式会社オカラテクノロジズ

代表者 : 山内 康平氏 所在地 : 宮城県宮崎市

事業内容 : おからを使った健康食品の開発・販売

HP : <https://okarat.jp/>

企業名 : 合同会社シーベジタブル

代表者 : 蜂谷 潤氏 / 友廣 裕一氏 所在地 : 高知県安芸市

事業内容 : 海藻が激減する海の生態系を豊かに育みながら、今までになかったおいしい海藻開発・提供

HP : <https://seaveges.com/>

企業名 : Sustainable Food Asia 株式会社

代表者 : 海野 慧氏 所在地 : 東京都港区

事業内容 : サステナブルな食材の研究開発・製造・輸入並びにアライアンス支援等を提供

HP : <https://www.sustainablefoodasia.com/>

## 関連情報



### 「SusHi Tech Tokyo 2024」について

東京都では最先端のテクノロジー、多彩なアイデアやデジタルノウハウによって、世界共通の都市課題を克服する「持続可能な新しい価値」を生み出す「Sustainable High City Tech Tokyo = SusHi Tech Tokyo」を世界に向けて、発信しています。東京の持つ強み・ポテンシャルをワンブランドで展開することで、東京の価値を国際社会に浸透させていきます。

2024年4～5月には、4万人の参加者を見込むアジア最大規模のカンファレンス「グローバルスタートアッププログラム」、世界5大陸の都市のリーダーが集う首長級会議「シティ・リーダーズプログラム」、未来の都市モデルを「祭」を通じて発信しエリア全体で50万人の参加者を見込む「ショーケースプログラム」で構成される、大規模イベント「SusHi Tech Tokyo 2024」を開催します。

HP <https://www.sushi-tech-tokyo.metro.tokyo.lg.jp/top/>

### 「東京都スタートアップ公共調達サポート窓口」を設置しました！

東京都では、行政がスタートアップのファーストカスタマーとなり、公共調達を拡大する取組を進めています。この度、スタートアップの皆様からの公共調達に関する各種相談を受け付け、都の取組等をご案内するサポート窓口を設置しました。是非ご活用ください。

■対象：都との協働や公共調達への参加を希望するスタートアップ

#### ■支援内容

- ・都の公共調達関連事業のご紹介
- ・自社製品・サービス等と都政課題のマッチングに関する相談
- ・都の入札参加資格登録に関する相談・支援 など

#### ■相談方法

原則、WEB入力フォームにより申込み。詳細は、スタートアップ・国際金融都市戦略室 HP 参照  
対面での相談は、今後、Tokyo Innovation Base でも開始する予定

HP [https://www.startupandglobalfinancialcity.metro.tokyo.lg.jp/startup/initiatives/public\\_purchase/](https://www.startupandglobalfinancialcity.metro.tokyo.lg.jp/startup/initiatives/public_purchase/)

## 問い合わせ先

東京都 スタートアップ・国際金融都市戦略室 戦略推進部 スタートアップ推進課

(TIB プレオープンイベントに関すること) 担当：西川 電話：03-5000-3496 内線：22-200

(SusHi Tech Tokyo 2024 に関すること) 担当：田川 電話：03-5000-2648 内線：22-220

(スタートアップ公共調達サポート窓口に関すること) 担当：塚本 電話：03-5000-3497 内線：22-200



○リンク

- ・ Tokyo Innovation Base 公式ホームページ

<https://tib.metro.tokyo.lg.jp/>



- ・ プレスキット

<https://tib.metro.tokyo.lg.jp/presskit>



- ・ 本日の写真

<https://photos.app.goo.gl/m9ysrYcqBA8WYqQi9>

